

第48号

平成29年
4月10日

みどりの風



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071
URL <http://midori.jp.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp



社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197
URL <http://www.syoujukai.org/> E-mail ikoinosato@syoyukai.org

編集責任者：理事長 中村 猛
編 集：季刊誌編集委員会



第48号御挨拶

理事長 中村 猛



皆さん こんにちは。

陽光燦然とかがやく春の到来です。

世の中とどまるものはなく流浪
変転の世界ですが、早春のおとずれ
程、生きとし生きる者は、万人が
夢を希望をたくし、新生創生を願い、
生命の躍動を感じるときはありま
せん。

すべてにプラスとマイナス、長短、高低、貧富、正悪
等々、両極があって、そのために人類が進歩していくと
言う人もいますが、時間軸のみがどんどん一方通行で、
前へ前へ逆行しないで進んでいく中に、悲慘な戦い、悪行
等々マイナス面は何んとしても繰り返さず、人間の英知で
時間軸のように真直に前進したいものです。

今年も世界の、日本の、地域の様々な人間の営みから
発する出来事は、加速しており、我々の文明社会は、私達
を幸せにし向上発展に一歩一歩前進できないものか、ため
息の出る毎日です。

基本的な人間としての不可侵の規律は守れないものか、

万人の不文律な鉄則として、厳守したいものと思ひ
ます。

さて総論はさておいて自身の足元を見つめた各論は、
寄る年波で健康とこれからの生きがいはどうするのか、
目標設定に追われている毎日です。

近くに発見する真実と遠くに行って新らしい事実を
みつける某テレビのタイトルのように忙しく毎日毎日を
過ごせれば幸せであり友人知人の輪を拡げて、出来
れば余力を社会へ少しでもお役に立てればと思っており
ます。

今後ともよろしくお願い申し上げます。



医療法人みどり会・社会福祉法人松樹会 平成29年度合同入社式

さる、平成29年4月3日(月曜日)中村病院にて平成29年
度合同入社式を挙行いたしました。

今年度の新入職員は22名となりました。

業種は理学療法士(12名)作業療法士(5名)

言語聴覚士(1名)准看護師(1名)

社会福祉士(1名)介護福祉士(1名)介護職(1名)

入社式終了後は、人事主催のオリエンテーションを午前
9時から午後5時30分まで実施し、引き続き中村病院4F
食堂にて新入職員歓迎会を開催し盛大の内に終了。

(記：人事部 廣江)



平成29年度 合同入社式



平成29年度事業運営方針について

院長 高橋 輝

当院ではこの時期に昨年1年間の総括と、今年度の事業計画を策定しております。少しでも現場の課題を反映しやすくするため、各部門での事業計画を部署長よりも現場に近い職員を中心に作成することを促しています。これら現場の課題を少しでも解決するため、既にお伝えしています病院増築計画を進めております。

まずは周辺の駐車場整備から開始しますが、その後には4階建ての新築棟を建設します。外来診察室の増設や外来受付の新設、リハビリ室の再整備と回復期リハビリ病棟の増床、健診センターと院内保育所の新設、売店としてコンビニ大手ローソンの出店などが決まっています。国が提唱する「地域包括ケア」をサポートする地域の基幹病院としての役割を果たすため、ハードとソフトの両面の充実を図って参ります。

一方で「地域包括ケア」では病院での急性期治療後の療養・介護は地域に戻す、といった方針を示しています。このため、

在宅復帰を促す基準や慢性期リハビリの介護保険への移行等を病院に課しています。2年毎に実施される医療制度改定のたびに病院に課せられる基準は厳しくなっており、皆様にもご理解・ご協力を頂く必要が増しております。地域に必要な医療を安定して継続的にご提供できるよう、職員一同努力して参りますので、今後とも温かいご支援をよろしくお願い致します。



完成イメージパース



整形外科医赴任のご挨拶

整形外科医 小林 史朋



はじめまして、整形外科の小林史朋と申します。

私は関西医科大学整形外科教室に所属しており、これまで関西医科大学附属病院、総合医療センター、香里病院と勤務し平成29年4月より中村病院整形外科の一員として勤務させていただく事となりました。

私の自己紹介をさせていただきます。出身は奈良県奈良市です。部活は中学・高校と硬式テニス、大学では水泳をしていました。趣味はサッカー観戦で、テレビだけでなく現地にも時間を見つけては観戦しております。最近フットサルを始め、定期

的に体を動かして楽しんでおります。

研修医の時に骨折された方の初診から手術、リハビリ、退院という治療過程を経験させていただき整形外科に興味が湧きました。急性期疾患だけでなく変形性関節症や脊柱管狭窄といった慢性疾患も経験し、運動器のトラブルをかかえている方が非常に多く、これらにより日常生活動作の質が下がっている現実から少しでもお役に立てればと思い現在に至ります。

この中村病院において整形外科的に地域に貢献できるような医療をしていきたいと思っております。まだまだ未熟な部分もあると思いますが、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

中村記念クリニック・みどりの館



みどりの館 日帰り旅行

みどりの館 施設長 石 脇 真

入居者さまの楽しみが1つでも増えますように！ そんな願いを込めて毎月1回の外出イベントを企画しています。年明け第一弾といたしまして、平安神宮へ初詣に。1月24日(火) 京都は、雪がちらつく底冷え。雪化粧の京の都も乙なものかも。桓武天皇に色々とお願ひしたいところでしたが、いかんせん、寒いので初詣はほどほどに、甘いものを求めて八つ橋で有名な西尾へ。雪化粧の庭を見ながら温かいおしるこを。やっぱりスイーツいますよね。

2月21日(火) 南禅寺に湯豆腐を食べに行きました。私自身、初湯豆腐の為よくわかりませんが、美味しかったような…。皆様、美味しかったと言ってくださったので美味しかったはず。せっかく南禅寺に来たので三門だけでも見学を。とても立派な三解脱門でした。三門とは？ 今回はやめときます。でも、色々と解脱できたような。

3月17日(金) 城南宮に梅を觀賞しに行きました。梅園を散策し、梅の花が、こんなに甘い香りを発するとは。枝垂れ梅ご存知ですか？ 梅のすばらしさが解ったような気がします。皆様きれいで、素晴らしかったと言ってくださったので、

本当にすばらしかったはず。城南宮は方位の神様。皆様引っ越し等をする前にお参りください。良い方位を教えてもらえるそうです。それにしても、甘い香りだけではね。神社仏閣にはやっぱり、スイーツが必要です。おせきもちをいただいて帰りました。

一緒に旅に出て同じものを食べると強い仲間意識が生まれ、深い絆で結ばれるそうです。今までの企画内容で皆様が心の底から楽しんでいただいているのが不安です。これからも、出来るだけ特別な時間を提供できるよう、皆様の意見をよく聞き、よく考え企画・実行していきたいと思ひます。そして、みどりの館が入居者様にとって良い場所にある施設、良い方位にある施設と思ひて頂けるよう、楽しい思い出を共有して楽しい施設づくりに励んでまいります。結局、ポイントはおいしいスイーツ。必須ですよ。



平成29年度運営方針について

事務長 原 田 陽 造

高齢化社会のなか介護・医療を取り巻く現状は、地域を上げての住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続ける事ができるようにと、地域包括ケアシステムが進みはじめています。老健施設も同様に在宅復帰を目的とした、病院と在宅との中間施設の役割を担っております。しかし、在宅では十分な介護が出来ない、独居では不安など様々な理由で自宅での生活が困難な方も多くおられるのも事実であり、なごみの里ではその様な環境にある方々に少しでもお力になれることも考え運営して参ります。

特に、昨年末に2階をリニューアルし、認知症ご利用者への新たな取り組みとして昔の風景を思い出して頂き生活しやすい環境を再現し少しでも認知症の進行を遅らせる事を考えてまいります。また、家族会を定期的に開催することで、ご家族との関係づくりにもより一層充実をはかり、ご意見・ご要望にも積極的に受け入れられるよう努力してまいります。

一方では、在宅復帰を目的に入所される方へもリハビリ訓練の充実をはかりご希望に添えるように計画をおこない、在宅復帰後のケアにも協力して行けるよう整備して参ります。

通所リハビリでは、毎年目標としております在宅での生活が維持できるよう個性を重視した活動をおこない、ご利用者のニーズにあったサービス、満足して頂けるプログラムの提供が出来るように努めてまいります。

介護・リハビリ・医療すべての面からご利用者を支える事ができるなごみの里では、安心・安全・信頼をしていただき地域に密着した施設運営を目標と致します。



施設地域開放の活動報告

課長代理 玉 置 賢

なごみの里では、月に1度、地域住民の皆さまを対象に施設開放を実施しておりますが、おかげさまで今年の2月で、1周年を迎えることができました。これもひとえに地域の皆さまのご理解とご支援があつてこそだと感謝しております。

毎月の開放日には、健康教室の開催やリハビリ機器を使用するの自主トレーニング、喫茶コーナーや福祉用具の展示コーナー等も自由にご利用していただくことができます。

今後も、気軽に立ち寄れる施設、地域の皆さまと共に歩む施設として、より一層努力して参りたいと思います。なお、開放日は毎月第4日曜日の9時から12時まで実施しておりますので、ぜひお気軽にご参加ください。



在宅復帰と家族支援について

サテライトなごみの里 事務長代理 高 杉 孝 博

当施設は、たくさんの方がいる集団生活とは違い、少人数でご自宅に近いゆったりとした環境の中で生活動作の訓練を行うリハビリ施設です。また数か月の療養生活を送られた後は、再びご自宅で生活できるよう在宅復帰の支援に向けた取り組みを推進しております。

但し、ご本人やご家族が施設に求める思いは、ひとり一人異なります。在宅復帰に対しても嬉しい気持ちより、不安の

方が大きいと感じているご家族も多いのではないのでしょうか。その為にも、私たち施設は入所から退所という一方向の流れだけではなく、帰宅後のフォローにつきましても、通所サービスやショートステイのご相談、さらには期間を区切ったりリハビリ入所や夏季・冬季の避暑・越冬入所など、出来る限りご本人やご家族の不安を軽減できるよう努力していきたいと思っております。

在宅支援

総合事業について

枚方市地域包括支援センターみどり 所長 伊 内 康 宏

いよいよ総合事業が4月から開始されました。この事業は、高齢者に対する相談支援体制（地域包括ケアと言います）の構築の一端です。制度上では、介護保険下での考え方ですが、今後2018年、2019年と、この理念の普遍化が進められようとしています。具体的には、高齢者に限ったことでなくて、生活上の困難を抱える方への個人や世帯を対象として考え、支える『地域共生社会』の実現を見据えています。

来る人口減少等への対応として、「我が事」のように住民も専門家も課題を捉え、地域「丸ごと」で支えていくことで、

乗り越えていこうという国の新たな方針です。現在、高齢、障害や児童などの相談機関は縦割りですが、親の介護や育児や教育の悩みが同時に起こるなど、実態は分野をまたがっています。わたしたち専門家は、そういった複合的な課題にも対応できるスキルを今後ますます高めていかなければならないと考えております。

今後とも、地域包括支援センターをよろしく願いいたします。



(仮称)地域密着型特別養護老人ホーム ふじの里の起工式

かねてより、当法人が計画していました(仮称)地域密着型特別養護老人ホームふじの里の起工式を3月13日(月)に執り行いました。当法人は、施設を建築する際は近隣の宮司様をお願いして「地鎮祭」を行う事が通例ですが、今回は「藤阪にお住いの皆さまにより親しみをもってもらいたい」という思いやご縁もあり、長年住職として藤阪を見守ってこられた「法燈山 西法寺」の千葉住職様をお願いし、仏式での起工式を行いました。

仏式での起工式ということもあり、お寺の本堂で行いました。厳かな雰囲気の中、当法人の役員のみならず地区長様や

自治会長様など地域の代表の皆さまにもご参列いただき、無事に終わることが出来ました。これからは、いよいよ工事も本格的に始まります。地域の皆さまへのご迷惑にならないよう、安全に留意し工事を終わることが出来るようにしていきます。

(記：岡崎)



地域密着型特養運営について

ご相談の受付を開始しました。



完成イメージパース

起工式を終えたことにより、ご入居やご利用をお考えのご家族、ケアマネジャー向けの相談受付も開始しました。この度の施設は3階建て、1階に「小規模多機能ホーム」2階と3階に「地域密着型特別養護老人ホーム」と主に2つの事業を行います。「小規模多機能ホーム」は、介護保険サービスの中では、あまり聞かれないサービスのひとつかもしれません。枚方市でも6ヶ所で

運営しています。この、藤阪・長尾地区では初めてのサービスということもありますので、ケアマネジャーや地域の皆様からご要望があれば積極的にご説明に伺いたいと思います。

小規模多機能ホームとは「通うサービス・訪問サービス・宿泊サービス」の3つのサービスをご利用の方が自由に組み合わせることができ、料金も介護度に合わせた定額制になっているのが特長です。今回のサービスでは「通いサービス」を従来のデイサービスと違い、最大、朝7時から夜9時まで利用できるようにしていきたいと考えています。

ぜひ一度、お問い合わせ下さい。

つくしんぼ長尾

☎072-868-2190 担当：岡崎



平成28年度 理事会・評議員会開催

つくしんぼ藤阪 施設長 三枝 悟

社会福祉法人松樹会では、来年度の事業に向けて3月10日(金)に理事会・評議員会を開催いたしました。主な議案として、平成29年度の各事業所における事業計画と事業予算、平成29年度社会福祉法改正による、評議員候補者の推薦について審議いたしました。また、報告事項として、今年度の新規事業として藤阪南地区に開設する「(仮称)地域密着型特別養護老人ホームふじの里」の進捗状況を説明いたしました。

新たな施設の開設により、6施設となったことで職員の募集など、開設に向けての準備が始まっております。

法人では職員の増員と共に必要となるリーダーの育成と職員の教育に重点を置き、質量とも充実した法人としての取り組みを進めてまいります。



各施設連絡先

社会福祉法人 松樹会

特別養護老人ホーム いこいの里 072-898-2197
 デイサービスセンター いこいの里
 サテライトいこいの里 072-849-2210
 ケアハウス つくしんぼ長尾 072-868-2190
 デイサービスセンター 長尾
 ケアハウス つくしんぼ藤阪 072-868-2191
 グループホーム たんぽぽ藤阪 072-868-2197
 グループホーム たんぽぽ田口 072-898-2193
 居宅介護支援センター つくしんぼ 072-898-2196

医療法人 みどり会

中村病院 072-868-2071
 中村記念クリニック 072-868-2070
 介護老人保健施設 なごみの里 072-868-2072
 ケアプランセンター なごみ 072-818-7533
 サテライトなごみの里 072-818-2071
 デイサービス 長尾の里
 有料老人ホーム みどりの館 072-868-2727
 旬 彩 な か む ら 072-860-7527
 グループホーム たんぽぽ長尾 072-868-2195
 訪問介護ステーション みどり 072-868-4392
 地域包括支援センター みどり 072-845-2002

—— 編集後記 ——

今年はいつまでも寒い日が続いていると
 思っているうちに確実に桜の蕾もふくらみ、
 春の準備が進んでいるようです。これからの
 季節、多くの方が卒業や入学、就職など人生
 の大きな節目を迎えられることと思います。
 新しい環境に不安や戸惑いがあるかもしれま
 せんが、新たな出会いに期待し元気に新しい
 スタートを迎えられることを期待しております。
 両法人の新規事業も藤阪地区に地域密着型
 特別養護老人ホーム建設もスタートし、中村
 病院新館増築も5月着工をめざしております。
 地域の皆様と寄り添い、未来を見据えた
 医療福祉に取り組んで参りますので御支援、
 御指導の程よろしくお願い致します。
 みどりの風編集委員会
 連絡先 ☎072-868-2071 法人本部 松田